

## 記載例

日本工業規格A列4番の用紙で作成してください(左端3cm程度の余白をとってください。)。

調停用

### 取 下 書

申立人 千代田 花子

相手方 日本 太郎

上記当事者間の 平成 令和 元 年(ノ)第 123 号 建物明渡 調停

← (注)事件名を記載してください。

事件について、申立人は、申立ての

全部

一部(

の部分)

を取り下げます。

← (注)一部取下げの場合には、取下部分を記載してください。

令和 元 年 5 月 7 日

申立人 千代田 花子印

〇〇〇 簡易裁判所 御中

※ 該当する口欄に「レ」を付してください。  
印鑑は、申立書に押印したものを使用してください。



裁判所に郵送する場合は、封筒のあて名に事件を担当する係名を記載してください。  
裁判所に来られるときは、記載事項を訂正していただくこともありますので、申立書に押印した印鑑を持参してください。